

2025年度最後の2回は これからの話で盛り上がりました



2025. 11.19 / 12.15

2025年度の最後の2回は「かくだ商店街ミーティング」をきっかけに始まったチャレンジや、参加したことによって起きた変化、新しいまちづくりの考え方などを参加者から発表していただき、具体的なアイデアを出し合いました。



笹森家住宅でワークショップ

参加者のみなさんからのプレゼンテーション

地域とともに育てる小さなBook Cafe 嶋崎康二さん（株式会社ODORIBA）



※写真はイメージです

石巻視察にヒントを得て以前からやりたかった「喫茶店+本屋」を空き店舗を活用して始める計画。みんなで手を動かしながら魅力ある場所に。

北限のサトウキビで挑む、地ラム酒の蒸留 目黒幹彦さん



※写真はイメージです

空き店舗となっている実家の目黒金物店をラム酒の蒸留所にして人が集まる場所にしたい。原料となるサトウキビも市内で試験栽培中。

ストリート芋煮から始める路上のコモンズ化 面川常義さん



道路を単なる通り道から人々が出会い、交流する地域の共有財産に。それぞれの地域に合った取り組みを周辺の人々が協力し合っで行うと良い。

登録有形文化財でパワーチャージ 笹森さおりさん（笹森家住宅）



古くなった豪商の邸宅を引き継ぎ困っていたが、ミーティングを通じて周囲の人と楽しみながら活用する方法を考え始めている。

前向きな
意見が
たくさん
出ました！

とにかく Do！
みんなを「巻き込み」ながら角田熱を伝播していきたい。

少しずつ横のつながりが出来てきて、ひとりではないと感ずることができた。これからはみなさんのことを沢山知りたいし、私も角田のよいところを見つけ、磨いていきたい。

どの発表内容も参加したら楽しいと思います！

まちづくりが「自分ごと」になってきていると感じている。アウトプットをいかに回して、周りを巻き込めるかが今後のポイントとなりそう。

それぞれ1人1人の点の活動がミーティングによってつながっていくことを肌で感じました。

「かくだ商店街ミーティング」はまだ始まったばかりです

2026年度も、空き店舗や空いたスペースでの実験的な場づくりについて勉強会やワークショップを開催したり、角田の新たな魅力を発見するまち歩きを続けます。

また、10年、20年後に向けてどんな中心市街地をつくっていききたいのか、みなさんと一緒にビジョンをつくる予定です。広報やホームページをご覧ください、ぜひご参加ください！

お問い合わせ

角田市商工観光課
☎ 63-2120
✉ syoko@city.kakuda.lg.jp



これまでの
詳しい経緯は
こちら！

これまでの歩み

2023年度
●商店街アンケート調査

2024年度

- 先進事例講演会+ワークショップ
- 先進地視察@栗原市六日町
- 「まちづくりカフェ」との合同交流会
- 空き店舗調査

2025年度

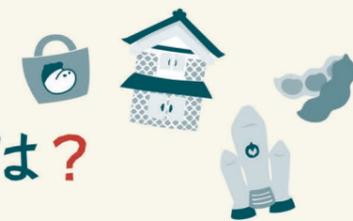
- 先進事例講演会+ワークショップ
- 先進地視察@石巻市
- 商店街まちあるき
- 市民アンケート調査

活動報告
2025

かくだ商店街 ミーティング

みんなでつくろう、角田のまちなか

かくだ商店街 ミーティングとは？



まちの中心である商店街から角田市を盛り上げようと、2024年度にスタートした事業です。みんなで学び、考え、思いを共有しながらみんなが主役のワクワクするまちづくりを一緒に進めていくもので、まちづくりを楽しむ気持ちがあれば、年齢性別問わず、だれでも参加が可能です。2024年度に始まり、これまで講演会やワークショップ、先進地の視察やまちあるきを含めて10回にわたり開催してきました。このレポートでは、これまでの



「かくだ商店街ミーティング」で得た学びや参加者のみなさんの声、これから新しく始まろうとしている挑戦について、市民のみなさんにお伝えします。



「かくだ商店街ミーティング」で得た学びや参加者のみなさんの声、これから新しく始まろうとしている挑戦について、市民のみなさんにお伝えします。